

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	ラチスシェル屋根構造設計指針改定小委員会	主 査 名：竹内 徹 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：五十田 博 (主 査 名：山下哲郎)
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、2016 年に刊行されたラチスシェル屋根構造設計指針の改定版を執筆・刊行することを目的としている。本指針は、鋼製部材で組立てられたライズを有する屋根構造を対象とし、鋼構造諸規準でカバーされないこの種の構造特有の座屈性状および地震応答性状に対応した設計手法を示すものであり、初版から約 6 年が経過したことで最新の研究成果を取り入れた指針の改定を行う。4 年間を通して執筆並びに査読の対応、修正を行うとともに、出版や講習会を行う。</p> <p>初年度： 「ラチスシェル屋根構造設計指針」の改定作業を進める。</p> <p>2 年度： 「ラチスシェル屋根構造設計指針」の改定原稿案作成を完了する。</p> <p>3 年度： 「ラチスシェル屋根構造設計指針」の改定原稿案について小委員会内での査読を行うとともに、運営委員会および本委員会の査読対応および本文の修正を行う。</p> <p>4 年度： 「ラチスシェル屋根構造設計指針」の修正および出版準備を行うとともに、講習会の開催を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：</p> <p>主査：竹内徹 (東京工業大学) 幹事：松本幸大 (豊橋技術科学大学) 委員：山下哲郎 (工学院大学)、中澤祥二 (豊橋技術科学大学)、谷口与史也 (大阪公立大学)、熊谷知彦 (明治大学)、寺澤友貴 (東京工業大学)、松岡祐一 (日鉄エンジニアリング)、大家貴徳 (巴コーポレーション)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	ラチスシェル屋根構造設計指針改定資料整備 WG： 改定小委員会の求めに応じ、座屈解析や地震応答解析等の資料整備作業を行い、改定原稿の執筆に協力する。	
2023 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	最新の研究成果を反映した「ラチスシェル屋根構造設計指針」の改訂方針を概ね確定し、粗原稿案を作成した。
委員会活動の問題点・課題	執筆検討に協力いただく委員数が多く、WG を含めた協働が必要となっている。